



久我山イーグルスが全国大会出場を報告

20日、久我山イーグルスのメンバーが区役所を訪問し、8月10日から開催される「高円宮賜杯第37回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント」への出場を田中区長に報告しました。

久我山イーグルスは、1978年の杉並区立久我山小学校の開設とともに創部された小学生軟式野球チームで、現在は久我山小学校の児童を中心に小学1年生から6年生の44名が活動しています。練習は、毎週土曜・日曜と祝日に行っています。

こうした軟式野球チームが目標とする最も大きな大会が、「全日本学童軟式野球大会」です。4月の杉並予選では、5試合を勝ち抜き見事優勝しました。そして、5月には東京都予選が開催され、準決勝で池雪ジュニアストロン



グに9-10で惜敗したものの3位決定戦で不動パイレーツを9-5で退け、全国大会の切符を掴みました。全国大会は、8月10日午前11時に明治神宮球場で開会式が行われ、16日までに出場51チームが全国12,000チームの頂点を目指します。

20日午後5時、区役所に、植村康二代表と主将の中村晴（なかむらはる・6年生）さん、副主将でエースの辻慧（つじさとし・6年生）さんなど主力メンバーの20名ほどが田中良杉並区長や井出隆安教育長を表敬訪問。中村主将は、「チームワークを大切に、一試合一試合戦っていきたいです。」と、全国大会への意気込みを報告しました。

[問い合わせ先]

教育委員会事務局スポーツ振興課 3312-2111 内線1671